

## 認定日本語教育機関実地視察報告書

### ○認定日本語教育機関の概要

機関名	JICE 日本語教育・就労支援センター				
機関所在地	東京都新宿区西新宿2-7-1新宿第一生命ビルディング16階				
設置者名	一般財団法人日本国際協力センター				
設置者所在地	東京都新宿区西新宿2-7-1新宿第一生命ビルディング16階				
認定日	2025年3月31日				
合計収容定員数	415人				
認定課程の設置状況					
課程名	課程分野	到達目標	修業期間	収容定員数	在籍者数
はたらくための日本語	就労	B1	8か月	415	356

# 認定日本語教育機関実地視察に対する講評

実地視察日：令和8年2月3日（火）

実地視察機関：JICE日本語教育・就労支援センター

## 【全般的事項】

○機関として求職者を対象とした日本語教育課程を全国的規模で実施している中で、都内で開設される認定日本語教育課程は、A1からB1までのレベルに対応しており、学習者のニーズやレベル等に合わせて特別の日本語教育課程が編成されている。当該機関の実施する日本語教育はキャリアアップを志向する外国人の日本語能力の向上を促進し、就業機会の更なる拡大に資するものである。

○長年にわたる当該機関の就労の教育実践を基盤として、求職段階にある者及び更なる安定的な雇用を志向する学習者の日本語教育ニーズに対応し、キャリアアップを目的としたきめ細かな指導体制を計画し、運営していることが認められる。

## 【個別事項】

### 1. 設置者の要件等

○設置者の理念及び目的が機関の主要な関係者間において共有されており、「働く外国人のための日本語学習支援」の推進に向けた具体的方策について多角的に検討し、企業への働きかけや自治体との連携なども積極的に行っていることが確認できた。当該機関による日本語教育の全国的展開という高い目標を掲げ、教育の質の向上並びに教育環境の整備に体系的に取り組んでいる姿勢が評価される。

### 2. 教員及び職員の体制

○これまでの実践経験に基づいた、人員配置、教務管理体制が構築されている。また、今後は、就労日本語教育に携わる教員の増員、人材育成も期待できる。

○本務等教員による大規模な教員向け研修会が実施されており、組織として教育の質の向上を図る体制が整備されている。今後は、オンラインでの研修会の充実や、地域的な特色や課題を踏まえた授業改善も含め、教員間で共有される課題解決に向けた小規模な研修の充実も期待される。

### 3. 施設及び設備

○地理的にも利便性が高く、事業運営の環境も学習環境も確保されている。また、管理も適切に行われており、全国的規模での良質の施設及び設備の確保に不断に向き合う姿勢が評価される。

### 4. 日本語教育課程

○「日本語で働く」とは何かを見据え、到達目標、学習内容、評価、キャリアプランニングが精緻に組み立てられている。全国26都府県で授業を担当する当該機関の教員とも授業を行うための指針・内容の共有が図られている。

○今後は、日本語教育の参照枠等を参照して機関として設置した日本語教育課程における教育理念や教授法が、当該機関で教育を担う個々の教員まで一貫して浸透し、授業において実現されることを期待したい。

### 5. 学習上及び生活上の支援体制

○関係する教員間で、各学習者別の出席状況、学習内容、成績、引継ぎ事項等がオンラインで共有され、課題の発見、迅速な支援が可能なシステムが構築されている。

○ポートフォリオをもとに、コースの中間地点および最終日に面談を実施し、学習過程や成果を振り返る機会が設けられている。また、コース中も日々個別の支援が必要な学習者に対して担当教員が日本語学習のサポートを行い、学習者自身が自律的に学習に関わる仕組みが整えられている。

### 6. その他、特記事項

○ヒアリングを通して、関係者が課題を主体的に捉え、教育内容の質の向上及び支援体制の充実に向けて継続的に改善を図ろうとする前向きな姿勢が随所に見受けられた。